

情報公開用文書

西暦 2017年 5月 9日作成

研究課題名	当科における血液造血器疾患に関する臨床検討
研究の対象	横浜市立大学附属市民総合医療センター血液内科において、2000年から研究対象期間までに当科において診断治療された、15歳以上の白血病・骨髄異形成症候群・骨髄増殖性疾患・悪性リンパ腫および類縁疾患・多発性骨髄腫関連疾患などの血液悪性疾患・貧血性疾患および血小板・凝固系疾患に代表される血液造血器疾患等の患者を対象とします。
研究目的 ・方法	白血病・骨髄異形成症候群・骨髄増殖性疾患・悪性リンパ腫および類縁疾患・多発性骨髄腫関連疾患・貧血性疾患および血小板・凝固系疾患に代表される血液造血器疾患は近年の新規治療薬の開発等により、その治療成績は改善されています。当科においても新規治療法や多施設共同試験への参加により治療成績の向上を目指していますが、その治療成績を後方視的に解析することは現在における問題点の発見や今後の治療成績改善に対して重要であるばかりでなく、それらが各種疾患に関する臨床的意義の確認につながります。以上から当科における血液造血器疾患の後方視的な臨床的検討を計画致しました。
研究期間	倫理委員会承認日～ 西暦 2020年 3月 31日
研究に用いる 試料・情報の 種類	既存の診療録から得られる臨床情報(性別、年齢、診断名、初診時現症や既往歴・家族歴・生活歴・現病歴・診断時検査所見、合併症、治療開始日、治療開始時検査所見等、治療法、治療効果、有害事象、再発日、予後、最終観察日、最終観察日における疾患状態、死因など)等を研究に用います。
外部への 試料・情報の 提供	これら上記の情報は一切外部に提供致しません。データ収集は過去カルテより収集し、調査表に記載します。記載された調査表は研究代表者に郵送され、保管、管理致します。
外部からの 試料・情報の 取得と保管	情報は特定の個人が識別できないように匿名化したうえで、横浜市立大学附属総合医療センターの臨床研究に関する個人情報等の取扱いに関する手順書に従います。患者対応表はパスワードを設定し、血液内科の院内 LAN やインターネットに接続されていない独立したコンピューター端末で管理します。データは暗号化して第三者が閲覧できないように個別ファイルにパスワードキーを設置して、研究終了後3年間保管します。紙面上のデータは研究者のみが入室可能な部屋にて保存し、その後にシュレッダーで破棄します。電子データは3年間の保存後、物理的に再生不可能な形にして廃棄します。
研究組織	[研究代表者] 横浜市立大学附属市民総合医療センター血液内科 部長 藤澤 信 [参加施設と責任者] 横浜市立大学附属市民総合医療センター 血液内科 部長 藤澤 信

情報公開用文書

本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。

問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒232-0024 横浜市南区浦舟町 4-57

横浜市立大学附属市民総合医療センター病院 血液内科 （研究責任者）藤澤 信

問い合わせ：藤澤 信

電話番号：045-261-5656（代表） FAX：045-241-2812